



(きんこうつうしん)

2020年度  
第3号  
静岡県立  
金谷高等学校

# たくましく 心ゆたかに 前進しよう

校長 石原一義

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様のおかげです。これまで本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。卒業生の晴れやかな笑顔に、保護者の皆様のお喜びもひとしおのこ

と存じます。さて、令和二年度はコロナに始まり、コロナに終わった一年になりました。一学期開始直後からの約二か月にわたる臨時休校では、生徒だけでなく我々教職員にも不安と焦りがありました。楽しみにしていた遠足や文化祭の中止は、生徒の心にぽっかり穴をあけてしまう結果となりました。PTA関係の行事も次々と中止になり、保護者の皆様との協働や相互理解の機会を失いました。しかし、コロナは大きく社会の在り方を

変えました。これまでの慣例を打破し、無駄を削ぎ、人々が本当に必要なものは何なのかを考える契機とな

りました。それと同時に、内閣府の提唱する「ソサエティ5.0」と呼ばれる未来社会に向かうスピードが一気に加速したように思えます。コロナ禍でも二学期以降はほぼ計画通りに学校行事が開催されました。晴れ渡る秋空のもと開催された体育大会では、久しぶりに全校生徒の笑顔がはじけました。また、中国地方の文化と自然を満喫した修学旅行は、体調不良者をほとんど出すことなく、当初の計画通り実施できました。十二月に開催された卒業研究発表会では、三年生が自分の進路に関する事柄について研究した成果を発表しました。プレゼン資料の出来栄や、研究内容、発表態度など、三年間の学習の集大成とも言える、素晴らしい発表でした。



部活動では、合同チームが話題となった野球部、県大会出場を果たした陸上部、挟川大会ベスト4の女子バレー部、パフォーマンスを披露し



12HR 渡邊広斗「動物行列」全国大会への出品が決まりました。

た書道部、全国高等学校総合文化祭に出品が決まった美術部、その他すべての部活動において、多くの生徒が自らの可能性を追求し、汗を流し、仲間との絆を深めてきました。そして、今年一番の成果は三年生の進路決定でした。コロナ禍で就職活動が制限される中、就職希望者は例年にも増して、早くから真剣に試験対策に取り組みました。その結果、例年より早いペースで一人、また一人と採用内定を得ることができました。また、進学希望者は休日返上で模試や補講に取り組み、志望校への合格を掴み取ることができました。三年生の頑張りはもちろんですが、その努力を支えてくださった保護者の皆様、指導に当たった三年部及び進路課の教職員にも心から感謝の意を表します。

おわりに、卒業生の皆さんに、本校の校訓「たくましく心ゆたかに前進しよう」について、私なりの解釈をお伝えしてお祝いの言葉に代えさせていただきます。

「たくましく」  
心身ともに健康な身体を維持するとともに、周りに流されない確固とした自己を持ちましょう。悩んだり困ったりした時には、遠慮することなく周りに助けを求めましょう。

「心ゆたかに」  
自分とは異なる他人の価値観を認め、人の痛みや苦しみを自分のこととして考えられる優しさを持ちましょう。音楽や芸術に触れて「美しい」と感じられる心を持ちましょう。

「前進しよう」  
今の自分に満足せず、常に高みを目指しましょう。新しいことに対して、最初の一步を踏み出す勇氣を持ちましょう。一步踏み出せば二歩目は割と簡単に出てきます。過去と他人は変えられなくても、未来と自分

は変えられるのです。  
卒業生の皆さんの今後のますますの発展と、保護者はじめご家族の皆様のご多幸をお祈りします。また、在校生の保護者の皆様には、今後とも引き続き学校運営へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和2年度保護者アンケート結果

全体	割合	31年度	30年度	29年度
----	----	------	------	------

### 1. 学力向上に向けて、学校は積極的に取り組んでいると思いますか

1	そう思う	31	22%	14%	23%	16%
2	ややそう思う	75	52%	61%	48%	59%
3	あまりそう思わない	32	22%	22%	25%	23%
4	そう思わない	5	3%	3%	4%	2%

### 2. 校則などの学校の決まりは、おおむね妥当であると思いますか

1	そう思う	47	33%	31%	33%	32%
2	ややそう思う	83	58%	51%	57%	55%
3	あまりそう思わない	11	8%	13%	8%	11%
4	そう思わない	2	1%	6%	2%	2%

### 3. 頭髪、服装指導など、本校の生活指導のやり方に共感できますか

1	そう思う	39	27%	34%	39%	37%
2	ややそう思う	76	53%	47%	46%	46%
3	あまりそう思わない	20	14%	12%	9%	14%
4	そう思わない	8	6%	7%	5%	3%

### 4. 学校は保護者からの連絡や相談について、適切に対応していると思いますか

1	そう思う	56	39%	32%	31%	30%
2	ややそう思う	67	47%	52%	54%	58%
3	あまりそう思わない	18	13%	13%	13%	10%
4	そう思わない	1	1%	4%	2%	2%

### 5. 学校は進路指導を熱心に行ってくれていると思いますか

1	そう思う	51	36%	28%	31%	33%
2	ややそう思う	69	48%	54%	49%	49%
3	あまりそう思わない	18	13%	12%	20%	16%
4	そう思わない	5	3%	6%	1%	2%

### 6. 学校・学年・学級通信やメール配信など学校情報をよく提供してくれていると思いますか

1	そう思う	30	21%	20%	32%	32%
2	ややそう思う	81	57%	48%	45%	44%
3	あまりそう思わない	26	18%	25%	21%	18%
4	そう思わない	5	4%	7%	2%	5%

### 7. 金谷高校のPTA活動は活発であると思いますか

1	そう思う	13	9%	9%	12%	14%
2	ややそう思う	75	53%	57%	63%	56%
3	あまりそう思わない	41	29%	27%	21%	26%
4	そう思わない	13	9%	7%	4%	4%

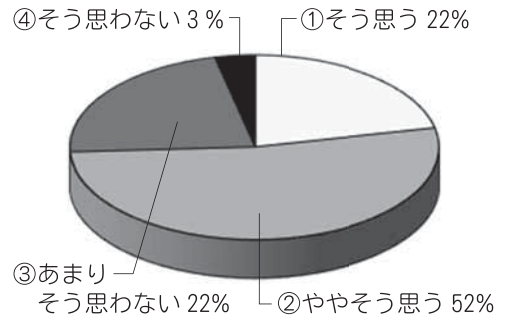
### 8. 本校に子供を入学させて良かったと思いますか

1	そう思う	47	33%	35%	40%	45%
2	ややそう思う	78	55%	53%	47%	43%
3	あまりそう思わない	14	10%	8%	10%	9%
4	そう思わない	4	3%	4%	3%	3%

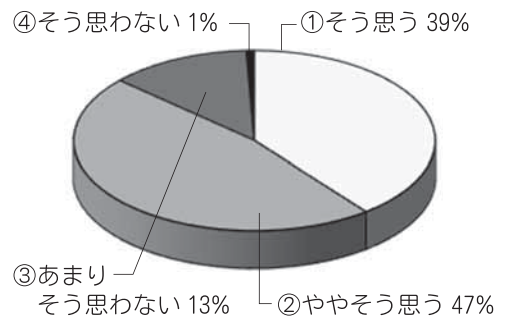
### 9. 保護者や地域の人々に信頼される学校だと思いますか

1	そう思う	32	22%	23%	22%	24%
2	ややそう思う	83	58%	57%	62%	63%
3	あまりそう思わない	25	17%	17%	13%	11%
4	そう思わない	4	3%	3%	3%	2%

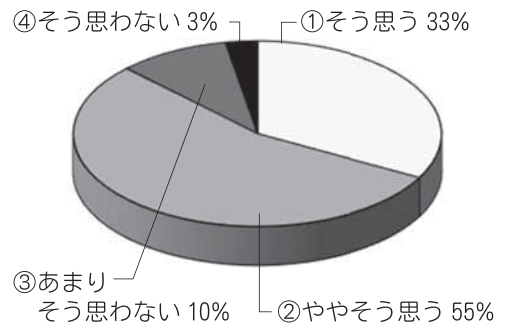
### 1. 学力向上に向けて、学校は積極的に取り組んでいると思いますか



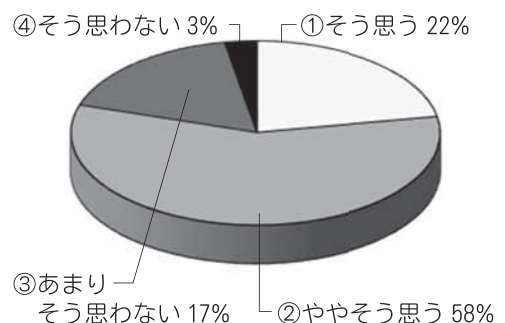
### 4. 学校は保護者からの連絡や相談について、適切に対応していると思いますか



### 8. 本校に子供を入学させて良かったと思いますか



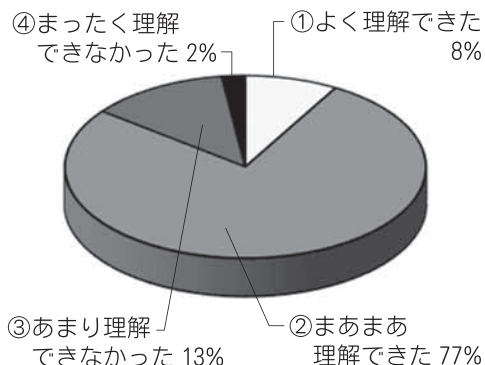
### 9. 保護者や地域の人々に信頼される学校だと思いますか



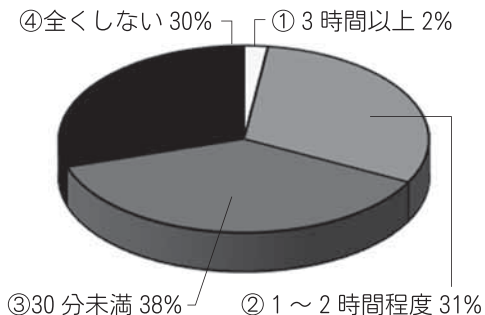
# 令和2年度生徒アンケート結果

3年 2年 1年 R2年度全体 R2年度割合 31年度 30年度 29年度

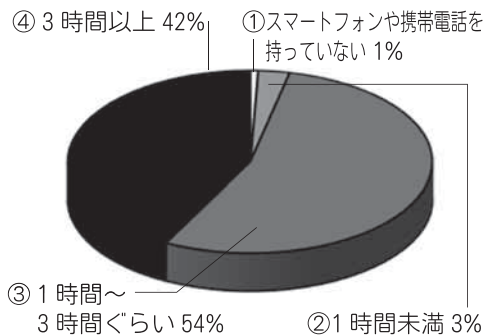
## 2. 授業内容がよく理解できましたか



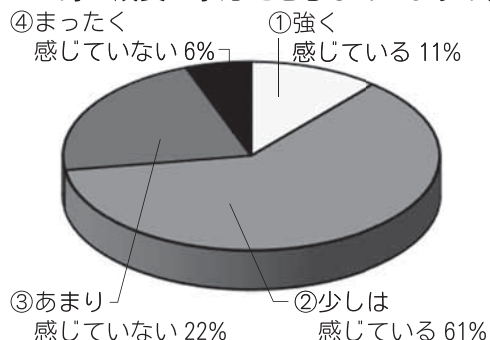
## 3. 授業以外での毎日の学習時間を平均するとどれくらいですか



## 7. あなたは平均すると1日にどのくらいスマートフォンや携帯電話を使っていますか。(電話、メール、ゲーム、その他を合計して)



## 12. 金谷高校での生活を通して、自分自身の成長の手応えを感じていますか。



## 1. あなたの今年のこれまでの授業に対する取り組みはどうでしたか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 どの時間も一生懸命に取り組めた。	16	8	6	30	21%	15%	21%	17%
2 まあまあ真面目な態度で取り組めた。	42	35	18	95	66%	62%	62%	65%
3 時には集中できず、あまりよくなかった。	6	5	5	16	11%	21%	16%	17%
4 ほとんどやる気がなく、集中できなかった。	1	1	1	3	2%	2%	2%	1%

## 2. 授業内容がよく理解できましたか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 よく理解できた。	8	2	2	12	8%	8%	11%	9%
2 まあまあ理解できた。	49	40	22	111	77%	75%	75%	77%
3 あまり理解できなかった。	5	7	6	18	13%	14%	14%	13%
4 まったく理解できなかった。	3	0	0	3	2%	2%	1%	1%

## 3. 授業以外での毎日の学習時間を平均するとどれくらいですか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 3時間以上	3	0	0	3	2%	1%	3%	1%
2 1~2時間程度	21	14	9	44	31%	29%	30%	26%
3 30分未満	21	20	13	54	38%	39%	31%	39%
4 全くしない	20	15	8	43	30%	31%	37%	35%

## 4. あなたは現在の自分の学習成績についてどう思いますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 努力した成果が実り、自信がついてきた。	14	5	2	21	15%	18%	14%	13%
2 頑張っているのに、成績が伸びない。	12	9	7	28	19%	19%	19%	13%
3 自分の勉強量からすればこんなものだと思う。	39	33	20	92	64%	59%	63%	68%
4 授業に行けない科目が多く、進級卒業が心配。	0	2	1	3	2%	4%	4%	5%

## 5. あなたの校則に対する受け止め方は次のどれにあたりますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 しっかり守っている。	42	33	16	91	63%	56%	52%	52%
2 だいたい守っている。	21	16	11	48	33%	41%	42%	46%
3 あまり守っていない。	2	0	2	4	3%	3%	5%	2%
4 守っていない。	0	0	1	1	1%	0%	1%	0%

## 6. あなたは校則など、金谷高校の決まりは概ね妥当であると思いますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 そう思う。	18	13	6	37	26%	20%	24%	23%
2 だいたいそう思う。	28	28	20	76	53%	57%	58%	54%
3 あまりそう思わない。	17	8	3	28	19%	16%	13%	16%
4 そう思わない。	2	0	1	3	2%	7%	6%	7%

## 7. あなたは平均すると1日にどのくらいスマートフォンや携帯電話を使っていますか。(電話、メール、ゲーム、その他を合計して)

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 スマートフォンや携帯電話を持っていない	1	0	0	1	1%	0%	2%	1%
2 1時間未満	2	1	1	4	3%	4%	4%	7%
3 1時間~3時間ぐらい	35	29	14	78	54%	52%	48%	53%
4 3時間以上	27	19	15	61	42%	43%	46%	39%

## 8. 今あなたの進路についての意識はどれに近いですか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 目指す方向があり、それにむけて努力している。	46	10	6	62	43%	43%	40%	39%
2 目指す方向があるが、努力の方法がわからない。	10	20	11	41	28%	31%	34%	30%
3 目指す方向が決まらず、悩んでいる。	2	17	9	28	19%	18%	19%	22%
4 とくに意識していない。	7	2	4	13	9%	8%	7%	9%

## 9. 先生方は生徒の悩みや相談事に親身になって応じてくれますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 大変よく相談にのってくれる。	14	16	7	37	26%	26%	27%	28%
2 時々相談にのってもらって、ヒントを得た。	42	27	21	90	63%	57%	54%	61%
3 あまり親切に相談にのってもらえない。	8	6	1	15	10%	11%	12%	7%
4 全く相談にのってもらえない。	1	0	1	2	1%	6%	7%	4%

## 10. あなたは授業や部活動など高校生活の中で信頼できる先生がいますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 何人かいる。	34	24	13	71	49%	40%	41%	42%
2 1人いる。	5	4	3	12	8%	14%	13%	13%
3 全くいない。	6	4	2	12	8%	13%	16%	11%
4 わからない。	20	17	12	49	34%	33%	29%	34%

## 11. 金谷高校の学校行事は、多くの生徒が主体的に参加し、協力して作り上げていく配慮がなされていると思いますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 そう思う。	10	2	5	17	12%	16%	22%	21%
2 まあまあそう思う。	41	35	22	98	68%	68%	47%	62%
3 あまり思わない。	9	9	2	20	14%	26%	18%	14%
4 全く思わない。	5	3	1	9	6%	11%	3%	2%

## 12. 金谷高校での生活を通して、自分自身の成長の手応えを感じていますか。

回答	3年	2年	1年	R2年度全体	R2年度割合	31年度	30年度	29年度
1 強く感じている。	5	8	3	16	11%	7%	14%	11%
2 少しは感じている。	38	29	20	87	61%	61%	57%	65%
3 あまり感じていない。	19	8	4	31	22%	25%	26%	20%
4 まったく感じていない。	3	3	2	8	6%	7%	4%	4%



### 三年部より贈る言葉

三学年主任 藤原きよみ

「誇り」とは、自分の立場を理解し、その立場に恥ずかしくない行動をすること」

「感謝と恩返し」

最初の言葉は、『鬼滅の刃』で竈門炭治郎一行が那田蜘蛛山に向かう時、藤の花の女主が「誇り高く生きてくださいませ。他」と言った言葉に対し、丹治郎が伊之助にその意味を教える時に使っていました。

また二つ目の「感謝と恩返し」は、ドラマ『半沢直樹』の中で主人公が何度も後輩に言う言葉です。「これまでに会った人に感謝しながら(社会)に恩返しをする、それが働くことだ。」と伝えていました。またある場面では、「仕事は世の中のためにするもの。この大原則を忘れたとき、人は自分のために仕事をしようになる。自分のためだけにした仕事は、卑屈で醜く歪んでくる。人が腐れば世の中も腐る。」とも言うていました。

私にとってどちらもインパクトがあり、『働く』意義や抽象的な『誇り』という言葉をわかりやすく明確な言葉で説明してくれたものでした。近い将来、社会に出る皆さんにとって、働く意義を理解することはまだまだ難しく、まずは毎月の給料を楽しみに仕事をすることでしょう。しかし初任給をいただくとき、これま

でに出会った人や影響を与えてくれた人、支えてくれる家族を思い浮かべてください。そしてもう少し先の未来、人のために働く意味が少しずつ分かってきたとき、きっとこの言葉の重みがわかるようになると思います。それまでは会社や社会に必要とされる人材になるように、日々努力し一生懸命突っ走って欲しいと思います。何より、金高卒業生として誇りを忘れずに歩んでください。卒業おめでとう！  
幸多き人生でありますように！

### 祝卒業

31 HR 担任 大塚 敏晴

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

金谷高等学校での三年間、たくさんのお思い出が作れたと思います。皆さんと過ごせた一年間の学校生活は大変楽しかったです。昨年は、新型コロナウイルスの影響で休校や文化祭がなくなるなど、例年と異なることが多かったですね。その中でも、皆さんは進路決定に向けて真剣に取り組みしました。その姿に大変感動したことを思い出します。

いよいよ四月からは社会人になります。一人ひとりが異なる道に進みます。これからは自分自身で道を切り開いていき、自分の意思で大切なものを選んでいくことになりました。周りに流されないこと、『後悔先に立たず』です。家族、これまで出会った友人、これから出会う人を大切に

していきながら幸せな日々をお過ごしください。  
一年間ありがとうございました。

### 転機の訪れ

31 HR 副担任 油井 由隆

正月に「剣岳 点の記」DVDを観た。

主人公は陸軍より、未踏峰とされる剣岳への登頂と測量の命令が下される。命の危険が伴う任務だが、軍の威信をかけた至上命令であった。幾度となくアタックを試みるが、厳しい自然に阻まれ失敗を重ねる。諦めかけた時つばやくシーンがある。「人は何かをしたというよりは、何のためにそれをしたかに意味がある。」と。ここから国とか軍とかではなく、地図を作る真の意味を見出し、再び頂上を目指す。

人生には試練は付きものだ。だが剣岳の主人公のように、失敗や逆境から活路を見出すこともある。また努力する姿にきつと手助けしてくれる仲間も現れるだろう。応援しています。

### 卒業おめでとうございます

32 HR 担任 岡本 仁美

三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。ついに、この日がやってきましたね。嬉しくもあり、寂しくもあります。一年間、本当にありがとうございました。これから先、

ずっと続いていく皆さんの人生が充実して、豊かでありますように。

そう たった一回の人生に最低は 最高は 何度でもあるさあ たった一回の今日なんだ動いたって止まったってそれは私だ

咲いたって散ったって花は花泣いたって笑ったってそれが私だ♪暗闇の中で飛べ(福山雅治)より

### 卒業おめでとう

32 HR 副担任 大島 遼平

数学の問題には必ず正解が一つだけある。公式があつて、それに当てはめれば正しい答えが求まる。しかし、これから先君たちが直面する問題には正解(と思われるもの)がいくつもあつたり、逆に一つもなかったりするものが多い。コロナに関する諸問題もその一つだ。

そういった状況を乗り越えるための直接的な方法は学校では教えてくれないが、ただ一つの答えを必死に探した経験は、答えのない問いに向き合う際にも必ず役に立つはずだ。

卒業おめでとう。四月からそれぞれの世界に新たな一歩を踏み出す君たちが、たくましく心ゆたかに前進していくことを祈る。



## "Stay hungry Stay foolish"

33 HR 担任 渡邊ゆきの

卒業、おめでとう！授業で読んだステイブジョブズの言葉を覚えていますか？色々な意味を持つ言葉ですよね。「hungry」は「飢え」を表しますが、人生での例えとしては目標を持ち、それを求め続けることだと考えます。忍耐よりももっと積極的な意味合いを持つ言葉ですよね。何かを得るためには絶えず努力をし、求め続ける心意気が必要です。そして「Stay foolish」。「愚かであれ」が直訳ですが、人生にゴールはなく、絶えず学び、成長し続けよとの意味ではないでしょうか。また、物事を極めるにはまず先達に学ぶことが大切ですが、既存概念にとらわれず、チャレンジしていく精神も必要です。一日一日を大切に。皆さんの活躍を祈っています。

## 幸せになってください

33 HR 副担任 内村 秀文

人生は出会いです。これから先、たくさんの人と出会い、合ったり、馬が合う人もいれば、合わない人もいます。でも、全ての出会いは、きっとあなたの糧となる。就職する人へ。腹を割って話し合える仲間を持ってください。その仲間がいるだけで、辛いことがあっても乗り越えられます。

進学する人へ。学んでいることについて話し合える仲間を持ってください。学びを深めるためには、「本を読み、自ら考え、人と語り合う」ことが必要です。

困ったとき、悩んだときは助けを求めよう。誰かが困っていたら、手を差し伸べよう。

みんなが幸せになることを願っています。

最後に、行き詰った時はこの言葉を思い出してください。

“人間は、努力をする限り、迷うものだ。”

ゲーテ『ファウスト』

三年学年付 Corey

Congratulations on the end of your school life. I don't know if you can say the same, but I have enjoyed working with you in the English classes we have had together, and I would like to thank you all. As I have said before, do not think of this as an end, but a new beginning. Celebrate now with your friends, you've earned it, and try your best for tomorrow.

## 生涯の「友」を大切に！

副校長 沼里 智彦

卒業生の皆さんは金谷高校での三年間で何を得ましたか。日々の授業で「学力」を身に付けた。部活動や委員会や「協働」することの大切さを理解した。多くの先生方と接する中で「大人との付き合い方」を身に付けた。そして、三年間を共にした「友人」を得たのではないのでしょうか。特に友人の中でも、お互いの心が通い合う「心友」を得た人も多いと思います。10代という多感な時期に同じ時間を楽しく過ごし、互いを理解し合えた「心友」は、きっと生涯の「友」になることでしょう。

卒業後、皆さんはそれぞれの道を歩み出します。そこには、慣れない環境や新たな試練(辛いこと)もあることでしょう。勿論、自分の力で乗り越えていくことが重要ですが、辛い時や悩んだ時に心の支え(よき理解者、応援者)になってくれる「心友」がいることは、大変心強いものです。心豊かな人生を送るためにも、生涯の「友」を大切にしてください。諸君の活躍を祈っています。

## 今後も皆さんに幸多かれ!!

教頭 川口 知幸

「皆さん 卒業おめでとう。」週に三度、皆さんと授業で触れ合うことができ大変良い経験ができました。物静かな印象だった皆さんは授業に対し、活動的で準備体操や補強運動の基本的な取り組みを堅実にやる生徒が多いと実感する日々でした。

進路実現に向け皆さんと面接練習する中で、個々の生徒さんが希望や将来の夢を高く掲げ、未来を見据えた日々を生きてることを実感し、その素直な気持ちを懸命に表現する皆さんの力になればと、此方もいつの間にか指導に必死になっていることに気付かされました。

何とかしてあげたい、手を差し延べたいといつの間にか思えるそんな雰囲気を持った生徒が沢山いる学年でした。今後は世間の荒波に立ち向かい自分を鍛え上げてくださいます。高校三年間、よく頑張りました。



二年部より

## 令和二年度を振り返る

二学年主任 中村 元春

新型コロナウイルス感染という、未曾有の出来事により、新学期が始まって二週目には政府が緊急事態宣言を発動し、休校・自宅学習となりました。

我々教員も、在宅勤務と登校勤務を交互に行ったが、学校に来ては生徒が一人もいないという異常な状態でした。学校の主役は生徒です。その生徒がいない学校は何とも異様な雰囲気でした。

五月末になって、生徒達が戻ってきてくれましたが、当たり前だったことが実は当たり前ではないという事実と直面して、通常の学校生活を行えることに非常な有難みを感じました。

さて、二年生の一大行事と言えば修学旅行です。修学旅行もコロナの影響を丸被りしました。金谷高校の伝統だった「民泊」が実施できなくなったのです。日本各地の民泊先が生徒の受け入れを中止したからです。元々は平和学習と民泊が大きな柱だったのですが、民泊が中止となり平和学習を拡充させる形で広島での時間を増やしました。さらに、大阪での感染拡大の懸念から、八月末には大

阪研修（USJを含む）を断念し、代わりに岡山での研修を組み込みました。

初日は、平和記念公園での研修と宮島（厳島神社）見学、夕食にお好み村で広島風お好み焼きを食べる。

二日目は、呉市のやまとミュージアム等の見学研修と江田島での体験学習（船釣り、陶芸、シーカヤックの三コース希望制）。

三日目は、大久野島（別名 うさぎ島、毒ガス島）での見学研修と尾道市内研修。

最終日は、倉敷美観地区での研修と岡山後楽園の見学。

以上が大まかな旅行の行程です。二学期になって、生徒たちはこの行程に合わせて各自でテーマを決めて各地点についての調べ学習を行い、壁新聞を作成しました。そして、旅行間近の十一月下旬に修学旅行展を行い旅行への雰囲気盛り上げました。

十二月二日、コロナへの危惧から不参加を決断した生徒一名を除く四十八名が旅行に出発しました。原爆ドームと厳島神社の海に立つ鳥居が工事のため布で覆われているという、滅多にない残念な状況がありつつも、集合時間に遅れる者も、規則違反で注意された生徒もない、文句なしの旅行でした。各研修地での生徒の感想は生徒会誌「牧陵」に掲載

してあるので、是非ご覧下さい。

もう一つ特殊だった事はこの修学旅行がGOTOトラベルの対象になったことです。生徒には旅行費用の15%分、一枚千円のクーポン券が15枚綴りになった冊子が渡されました。生徒たちにとっては、空から降ってきたような、しかも、広島と岡山でしか使用できないお金でした。

使い切るために、持ちきれないほどの大量の土産を買いこむ生徒が目につきました。

さて、修学旅行も終わりこの文を目にするときには、二年生は実質三年生です。高校生活もあと一年。次に進む場所が見えていますか。見えている生徒は、そこに向かって全力で努力してください。私達も精一杯サポートをします。

未だに、先が見えていない生徒、時間は限られています。一日も早く希望進路を明確にしましょう。

自分の進路は何もしないでいてある日突然沸いてくるものではありません。あれこれ色々考えた先に浮かぶものです。しっかり自分向き合って熟考を重ねてください。





# 一日一日を大切に

一学年主任 仲田 聡子

令和二年度も残すところあと少しになりました。希望や不安を胸に入學してきた一年生も次第に慣れて、思い思いの高校生活を送っているように見えます。

一学期は新型コロナウイルス感染症予防のため、遠足や文化祭など中止を余儀なくされてしまいました。数週間の休校期間では学校とオンラインで連絡をやり取りしたり、各家庭学習で課題に取り組んだりする毎日でした。

二学期になり、注意を払いながら学校行事を行えるようになりました。体育大会や球技大会では、生徒たちがお互いに協力し合い、励まし合いながら思いっきり体を動かす姿が見られました。福祉講話では、障害を持つお子さんと保護者の方たちの話を真剣に聞いていました。終了後の感想文でも多くの生徒の作文に思いやりの優しい気持ちがあふれています。保育体験実習では、あまり小さい子供たちと触れ合う機会のない生徒たちもいましたが、園児と笑顔で交流でき、貴重な体験をすることができました。

素直で優しくおっとりした生徒が多い一年生ですが、もうすぐ一つ上の学年に進みますので、そろそろ高校卒業後の進路についても真剣に考え、準備をしてほしいと思います。

まず、毎日の生活を見直してください。不注意の遅刻や服装で注意されることはありませんか。学習面では、授業中だけでなく課題や自主学習にしっかり取り組んでいますか。生徒会活動や部活動などの特別活動も充実させましょう。一生懸命取り組んだことが進路を決定する三年生の時に評価されます。

そして一番大切なことは、自分を知ることと視野を広げることです。自分が何に向いているのか、何をしたいのか、ただ考えているだけでははつきり見えてきません。いろいろなことに挑戦してみてください。実際にやってみることで自分のしたいことや適性に気づくことがあります。そして広く社会のことに目を向けてください。自分のことだけでなく、周りの人、世界の人のことにも関心を持ってください。そのことが将来社会に出るための心構えにつながると思います。これからも皆さんの成長を楽しみにしています。



## 第53回小原杯

# 百人一首大会本選

一月十三日に百人一首大会後半戦が開催されました。後半戦ではリーグ戦第三回戦を行った後、順位決定戦を行い、優勝を決定しました。

生徒は昨年にも増して熱中して取り組み、優勝決定戦では仲間を本気で応援する姿が見られました。各々のお気に入りの札を取ろうと真剣に目を光らせ、楽しさの中にも緊張感のある、良い大会になったと思います。

優勝は11HR、準優勝は33HR、三位は22AHRという結果となりました。来年度も期待したいと思います。



# コロナ禍での進路実現

進路指導主事 塚本 徹

下の表が今年度の三年生の進路状況です。この原稿を書いたのが一月上旬ですので、未定で「他」としてゐる方もいますが、三月にはきっとみなさん決まっていますはずですよ。

コロナ禍の中、休校が長く続き心をふさぐような日々を送った方も多いと思います。しかし、三年生一人一人がそれぞれ強い意志を持ち、本校職員や外部の方々の指導・支援のもとに努力を重ねた結果、今年度も多くの方が希望の進路を実現してくれました。

## ■三年生の頑張り

コロナ禍のため、例年行われる春休みの合同企業説明会（生徒参加）や教員による企業訪問・企業との情報交換会が中止となっていました。代替策として「オンライン会社説明」が開かれ、これに有志で参加した三年生がいます。これは自ら動き、情報を集める意味で大きな一歩になったように思います。

本校の就職は、学校を通じての求人利用がほとんどです。しかしコロナ禍で「指定校求人」がかなり減り、泣く泣く希望先を変更した方が何名

か出ました。「公開求人」利用は少なく、県外就職も今年度はいけません。ちなみに業種は、製造・技能職が多く、事務や販売職の求人が少ないため、広い分野で職種を考える必要があります。

例年より一か月遅れで始まった就職試験では、一回で内定を得た方が多かったです。進学でも十月以降合格が相次いだのは、三年生が今年度から「スタディサプリ」という学習ツールをうまく活用した成果でもあると思います。

しかし、受験ですから不合格となり悔しい思いをした方もいます。就職試験に数回臨んだ方は、気持ちを切り替え次に向けて会社研究や見学を繰り返して見事に内定を得ました。時間がかかった方もいましたが、とても立派だったと思います。

就職に関しては、つくづく「ご縁」が大事だと私は思います。自分を評価し採用する会社が、遅れて秋冬に求人してくれるケースもあります。周囲や他人の動向を気にしすぎず、焦らずに自分のやりたいことを考える時間も必要ではないでしょうか。

進学では、総合型選抜（AO入試）や学校推薦型選抜（指定校・公募制推薦入試）での合格を勝ち取った方が多かったです。しかし、看護学校や四年制大学の公募制推薦入試は難しく、多くの方が苦戦しました。そ

れでもその後受験を続ける姿はすばらしく、きっと良い結果をつかむことと思えます。こうした「壁」を越えるには、早くから対策に取り組むことが必要です。

## ■一・二年生へ

時間をかけて調べ・悩むことで自分の希望を考え続けること、そして基礎学力をつけることが大切です。学力は進学でも就職でも必要です。普段の授業や学習を大切に、努力を重ねていってほしいと思います。三年生に続きましょう！



「OGの話を聴く会」

## 令和2年度卒業生 進路状況

令和3年2月10日現在

	四大	短大	専門	公務員	就職	他	合計
男子	3	0	9	0	13	1	26
女子	3	2	15	0	14	5	39
合計	6	2	24	0	27	6	65

## 校内持久走大会

二月五日（金）に持久走大会が行われました。今年から校内での開催となり、コースはグラウンドと校舎周りの周回コースを、男子は十周8km、女子は八周6.4kmを走りました。当日は時折、風が吹くものの、寒くはなく、絶好の持久走日和でした。選手は走り始めるとすぐに汗が出て、快調にペースをあげていきました。自分の目標に向かって、ひたむきに走る姿が多く見られ、自分の走りができた選手が多く、走り終わると、どの選手も達成感と心地よい爽快感を味わっていました。

結果は以下の通りです。

### 【男子の部】8キロコース

- 一位 下迫 武 (22HR) 31分02秒
  - 二位 中村 郁哉 (21HR) 31分35秒
  - 三位 高橋 由直 (22HR) 32分47秒
- ### 【女子の部】6.4キロコース
- 一位 白岩みのり (22HR) 29分15秒
  - 二位 横田夢来穂 (22HR) 29分54秒
  - 三位 池谷 星 (22HR) 30分05秒

